

会社	会社名	住友生命保険相互会社		
概要	従業員数	42,115名（H27年3月末現在）	業種	生命保険業、付随業務及び法定他業

## 1. ねらい

当社は、職員一人ひとりが自己の持てる意欲・能力を最大限に発揮することで、お客さまからみて「一番薦めたい保険会社」を目指しています。そのために、すべての職員にとって一層働きやすく、また働きがいのある環境整備への取組みとして、ワーク・ライフ・バランスを推進しています。

## 2. 施策内容

### ➤ ワーク・ライフ・バランス推進施策

- 育児休業の最初の1ヶ月間が有給となる「育児特別休暇」、子どもが小学校卒業まで選択可能な「短時間勤務制度」、1年間取得可能な「介護休業」等、法定以上の両立支援制度を整備。制度の利用促進を目的としたハンドブックやサポートガイドも作成。
- 活躍し続けられる環境づくりとして、以下を整備。
  - ・結婚や家族の転勤・介護等により、希望地への転勤が可能。（ファミリーサポート転勤制度）
  - ・一旦退職した場合でも、当社での経験を活かして職員として復帰が可能。（ジョブ・カムバック制度）
  - ・主たる育児者である総合職員（全国転勤あり）が希望する場合、子育て期間限定で業務職員（転居を伴う転勤がない総合職員）への職種変更が可能。（育児期間中の全国転勤を免除）
- 管理職向けに、社外有識者によるワーク・ライフ・バランスに関する講演会を実施。
- 大阪本社・東京本社にて、職員の子どもが親の職場見学と共に仕事体験を行う「キッズ参観日」を実施。
- 仕事と育児を両立している職員の情報交換の場として「パパ・ママランチ交流会」を開催。

### ➤ 長時間労働の削減

- PC利用時間の制限を行いながら、毎日遅くとも20時までの退館を推進。
- テレビ会議システムの活用により、会議・研修等の出張を削減。
- 職員一人ひとりが限られた時間の中で諸課題を解決するための「タイム・マネジメント」を行うことにより、「スミセイブランド向上に資する働き方への変革（ワークスタイル・イノベーション）」を目指す取組みを推進。

### ➤ 男性の仕事と育児・子育て両立支援

- 女性に偏りがちな家事・育児に焦点をあて、男性の育児・家事への理解を深めることを目的とした「男性の育児・家事参加のプロジェクト」を実施。  
（H26年度はBINGO形式で育児・家事を1ヶ月間行う「イクカジBINGO」を実施。）
- 子どもの生まれた男性職員と所属長あて、人事部から「父親の育児休職の案内」メールを定期的送信。  
更に所属長には人事部より電話での育児休職取得勧奨を実施。

## 3. 取組実績・効果

- 女性が継続して働きやすい環境づくり、社内風土の醸成により、女性管理職比率が増加。  
（平成27年4月時点の女性管理職比率 29.9%）
- 男性職員の育児休業取得者数も着実に増加。（H23年度6名 → H26年度42名）
- 社外からの評価（H26年度）
  - ・厚生労働省主催「均等・両立推進企業表彰」ファミリー・フレンドリー企業部門において「厚生労働大臣優良賞」受賞。
  - ・厚生労働省主催「イクメン企業アワード2014」において「特別奨励賞」を受賞。